釧路湿原国立公園

温根内木道

自然情報マップ

12月

お知らせ

【湿原ハイク】

初冬の	厳冬の
12/4(日) 10:00~12:00	1/15(日) 10:00~12:00

集合	温根内ビジターセンター
定員	10名
参加	無料　申込要
TEL	0154-65-2323

地元ガイドが案内するので楽しくておもしろい湿原の話をたくさん聞けますよ☆気軽に参加下さい♪

【新ビジターセンター】

ただいま建設中で来年の春にオープンを予定しています。完成までの間、皆様には仮設の小さなセンターとトイレをご利用いただいておりますが、ぜひ新しいセンターを楽しみに待っててくださいね！

作成：釧路湿原自然保護官事務所
渡辺 欣正
協力：温根内ビジターセンター

エゾシカ（蝦夷鹿）

一番よく見かける足あと。2本のひづめが見分けるポイント◎

キタキツネ（北狐）

雪がふったら足あと探し◎

雪原を歩く姿はまるでスーパーモデル!?一直線に犬のような4本指の足あとが並びます。

他にもいろんな動物がいるよ！

エゾユキウサギ（蝦夷雪兎）

純白のかわいいウサギが見たいですか？夜行性なので日中に人前に現れることはレア…ケンケンパ♪の足あとから飛んで歩く姿を想像してね☆

オジロオワシ（尾白鷲）

ケガしたワシたちはこの近くの釧路湿原野生生物保護センターでリハビリして野生に帰しています。こちらの施設も見応え◎（土日祝休館）

エナガ（柄長）

北海道のアイドル！真っ白な顔とピンクの羽をもつ小鳥♪

オオワシ（大鷲）

翼を広げると2m40cm
日本最大の猛禽類であり国の天然記念物。

上空や遠くも観察してみよう！

タンチョウ（丹頂）

Q.もう渡ってきましたか？
A.釧路湿原には1年中いますよ！

カラフトイソツツジ（樺太磯躑躅）

ミズゴケ湿原に生える小さな小さな木。葉をたたみ身を低くして厳冬期をしのぎます！
（樹齢何年位なのだろう…知ってる方おしえて!）

ハンノキ（榛の木）

オオハクチョウ（大白鳥）

シベリアから帰ってきた「冬の使者」。飛ぶ姿はタンチョウにも劣らぬ美しさ！

マヒワ（真鶸）

ハンノキの種を食べに来る小鳥♪

ハシブトガラ（嘴太雀）

黒いベレー帽のオシャレさん☆

森の中は小鳥の群れ♪

シジュウカラ（四十雀）

黒いネクタイがトレードマーク！

ゴジュウカラ（五十雀）

木を上下に行ったり来たり！

アカゲラ（赤啄木鳥）

キツツキの仲間。木をつつく音やキョッキョッ！って声に耳を澄ましてね！

ヤチダモ（谷地梣）

黒い冬芽が特徴の高木。王貞治が現役時代に使っていたバットはこの木！

ガマ（蒲）

ふわふわ種いっぱい

湿原はホワイトクリスマス♪

サワシバ（沢柴）

冬芽はタケノコのよう。木にはビールのホップみたいなポンポンがたくさんついています。

ケヤマハンノキ（毛山榛の木）

←ココをチェック!

拡大してみると…かわいい顔を発見！これは葉や維管束があったあと。

ヤチボウズ（谷地坊主）

枝先から木の種類がわかるんだ！

谷にポコポコ並んでいる頭の正体は、毎年同じ株から芽を出して積み重なっていったスゲの仲間。冬に地面が凍って持ち上げられ、何年もかけてこんもり頭になります。

コゲラ（小啄木鳥）

日本最小のキツツキ。見つけ方は鳴き声の「ギィー！」を探すといいよ！

湿原展望台
北斗遺跡へ→

ビジターセンター
通行止め

オススメ！コースのご案内

外まわり 3km 約60分
1 → 60 → 100 へ
日の入り 16:00 頃
迷ったら木道足もとの番号をチェック!